

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 大

上場会社名 日進工具株式会社

コード番号 6157 URL <http://www.ns-tool.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田島 寛

TEL 03-3763-5621

四半期報告書提出予定日 平成22年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	2,410	41.1	377	—	399	300.0	232	197.0
22年3月期第2四半期	1,707	△43.2	13	△98.0	99	△86.0	78	△80.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	151.28	—
22年3月期第2四半期	50.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	6,790	5,970	87.9	3,880.33
22年3月期	6,363	5,784	90.9	3,759.05

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 5,970百万円 22年3月期 5,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,530	17.4	580	121.4	615	70.3	365	50.5	237.40

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）  
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 1,563,000株 22年3月期 1,563,000株  
② 期末自己株式数 23年3月期2Q 24,301株 22年3月期 24,301株  
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 1,538,699株 22年3月期2Q 1,538,699株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(第2四半期連結会計期間) .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における我が国経済は、円高の進行や雇用回復の遅れといったマイナス要因もありましたが、アジア向けを中心として輸出が堅調に推移したほか、エコカー減税や補助金、家電のエコポイントといった経済施策等の効果もあり、穏やかな回復傾向を維持いたしました。

当社グループが属する超硬工具業界におきましても、新興国需要を背景とした外需の堅調に加え、デジタル放送移行に向けた薄型テレビの好調等から電子部品・半導体関連が忙しかったほか、工作機械や精密機械といった分野も堅調に推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは、品質の安定性や精度の高さといった当社製品の特徴を知っていただくため、技術セミナーや工場見学会等を積極的に開催したほか、新規顧客開拓及び既存顧客の深耕等、地道な営業活動を継続いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間における売上高は1,233百万円（前年同期比36.2%増）、営業利益は237百万円（同390.9%増）、経常利益は249百万円（同355.9%増）、四半期純利益は148百万円（同324.6%増）となりました。

なお、当連結グループは切削工具の専門メーカーとして、同一セグメントに属する超硬エンドミルの製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類はありません。

平成23年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成23年3月期第1四半期決算短信（平成22年7月30日開示）をご参照ください。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて426百万円増加し6,790百万円となりました。これは主に当座預金や売掛金といった流動資産の増加と買掛金や未払法人税等といった流動負債の増加によるものであります。また、純資産は186百万円増加し5,970百万円となりました。これは利益剰余金の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におきましては、当社を取巻く環境が上述のとおり比較的順調でありましたことから、当社業績は当初の想定を上回るものとなりました。しかしながら第3四半期以降におきましては、エコカー補助金の終了等経済施策の縮小や為替市場における円高、また海外経済の減速懸念といったマイナス材料が目立ち、非常に厳しい経営環境となることが予想されます。従いまして、第2四半期連結累計期間における実績と今後の経営環境に鑑み、今般公表予想値を下記のように修正させていただきました。

平成23年3月期通期連結業績予想値の修正（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,200	550	560	340	220.58
今回修正予想 (B)	4,530	580	615	365	237.40
増減額 (B - A)	330	30	55	25	—
増減率 (%)	7.8	5.4	9.9	7.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	3,857	261	361	242	157.62

(ご参考)

平成23年3月期通期個別業績予想値の修正（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,870	517	546	333	216.50
今回修正予想 (B)	4,160	540	590	350	227.41
増減額 (B - A)	290	23	44	17	—
増減率 (%)	7.5	4.5	8.1	5.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	3,508	223	353	239	155.60

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

##### ① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

#### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,480,267	1,951,635
受取手形及び売掛金	754,605	619,891
商品及び製品	475,591	459,214
仕掛品	122,916	134,652
原材料及び貯蔵品	162,871	131,272
繰延税金資産	60,736	61,838
その他	10,119	59,994
貸倒引当金	△1,340	△1,220
流動資産合計	4,065,768	3,417,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	984,051	1,005,817
機械装置及び運搬具(純額)	1,100,381	1,186,840
土地	346,394	346,394
建設仮勘定	2,024	25,391
その他(純額)	69,892	74,890
有形固定資産合計	2,502,743	2,639,334
無形固定資産	10,660	9,961
投資その他の資産		
投資有価証券	42,542	42,542
長期預金	—	100,000
繰延税金資産	76,451	76,451
その他	91,957	77,831
投資その他の資産合計	210,950	296,824
固定資産合計	2,724,354	2,946,120
資産合計	6,790,123	6,363,400

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	198,748	95,855
未払法人税等	168,052	383
賞与引当金	55,975	60,000
役員賞与引当金	20,000	30,000
その他	145,696	146,632
流動負債合計	588,473	332,870
固定負債		
退職給付引当金	44,325	41,356
役員退職慰労引当金	180,614	196,946
負ののれん	6,046	8,179
固定負債合計	230,985	246,482
負債合計	819,458	579,353
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	442,900	442,900
資本剰余金	405,800	405,800
利益剰余金	5,214,709	5,028,092
自己株式	△92,744	△92,744
株主資本合計	5,970,664	5,784,047
純資産合計	5,970,664	5,784,047
負債純資産合計	6,790,123	6,363,400

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,707,736	2,410,371
売上原価	1,020,244	1,293,887
売上総利益	687,491	1,116,483
販売費及び一般管理費	673,577	738,914
営業利益	13,914	377,568
営業外収益		
受取利息	893	665
受取配当金	10,159	229
負ののれん償却額	2,133	2,133
保険解約返戻金	63,635	3,395
経営指導料	—	7,200
その他	9,256	9,541
営業外収益合計	86,079	23,166
営業外費用		
その他	34	906
営業外費用合計	34	906
経常利益	99,958	399,828
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,269	—
役員退職慰労引当金戻入額	43,977	—
特別利益合計	45,246	—
特別損失		
固定資産売却損	271	359
固定資産除却損	6,094	1,057
特別損失合計	6,365	1,416
税金等調整前四半期純利益	138,840	398,411
法人税等	60,456	165,633
少数株主損益調整前四半期純利益	—	232,777
少数株主利益	—	—
四半期純利益	78,383	232,777

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	905,266	1,233,183
売上原価	536,829	633,889
売上総利益	368,436	599,293
販売費及び一般管理費	320,042	361,733
営業利益	48,393	237,560
営業外収益		
受取利息	724	552
負ののれん償却額	1,066	1,066
受取補償金	1,853	—
保険解約返戻金	—	3,395
経営指導料	—	3,600
その他	2,829	4,476
営業外収益合計	6,473	13,091
営業外費用		
その他	34	672
営業外費用合計	34	672
経常利益	54,832	249,979
特別利益		
貸倒引当金戻入額	40	—
特別利益合計	40	—
特別損失		
固定資産売却損	271	130
固定資産除却損	—	276
特別損失合計	271	407
税金等調整前四半期純利益	54,601	249,572
法人税等	19,673	101,261
少数株主損益調整前四半期純利益	—	148,310
少数株主利益	—	—
四半期純利益	34,927	148,310

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。